



【深夜でありながら、祈りの人はたえまなく、静かに入っては出てゆく】

マカティ（メトロ・マニラ）にいて、私の最も好きな場所の一つがここである。
ショッピングモール兼総合アミューズメントパークのグリーン・ベルの中にこれがある。
夜ともなれば、ここら一帯、一斉に洒落たレストランやバーが庭園にまで店を張出す。
そして、ライブミュージックの奏でる調べにのせ、ある店ではロマンチックな語らいを誘い、ある店は、軽快なラテンの響き中に嬌声が渦巻く。
その中に、このチャペルは立つ。
誰でも自由に入り、暫しの祈りの時間を持ち、そして去りゆく。
この喧噪の世界にありながら、おそろしく静寂な空間がここにあり、染みわたるような冷気まで漂う。

敬虔なクリスチャンであるフィリピンの人たちは、こうして日常の生活のなかに、いつも祈りの時を求める。
イエスの生誕を祝うクリスマスまであと7日。